

(10) 対象基準地の前	年の検討	①-1対象基準地の検討 ■継続 □新規 前年標準価格 26,000 円／㎡ ①-2基準地が共通地点 (代表標準地等と同一地点) である場合の検討 □代表標準地 □標準地 標準地番号 - 公示価格 円／㎡ ②変動率 年間 -0.4 % 半年間 %	③ 価格形成要因の	変動状況	[一般的要因]	景気はコロナ禍の厳しさから持ち直しつつあり、市の人口も概ね安定的だが、不動産需給動向は種別や利便性等による二極化が見られる。
					[地域要因]	調整区域内の混在住宅地域として環境を維持しているが、利便性等に劣るため地価水準が低く、需要を喚起する変動要因も認められない。
					[個別的要因]	個別的要因に変動はない。